

2017年度

事業報告書

自 2017年4月 1日

至 2018年3月 31日

一般社団法人 日本建築あと施工アンカー協会

I. 概要

本協会は、建設分野（建築、土木、設備等）におけるあと施工アンカーの設計及び施工技術の向上を図り、あと施工アンカーの安全性を確保することにより、もって国民生活の向上に寄与することを目的とし、事業を展開しています。

本年度も「建設業界（建築・土木・設備）において、製品品質と施工技術であと施工アンカーの信頼性を高める」という中期方針に則り、①あと施工アンカーの品質向上、②施工資格者の育成、③あと施工アンカーの市場創出を事業の基本指針に、協会外部の諸関係団体や関係者から「あと施工アンカーは、JCAAに聞け」と言って頂けるようにすべく、「あと施工アンカーの信頼を支えるシステムの構築と実行」を目指しました。

その結果、あと施工アンカーの品質向上に向けた取り組みである、接着系／注入方式／カートリッジ型のミキシングノズル式（有機系）とプレ混合式（無機系）の「あと施工アンカー施工指針（案）」は、現在、建築学会での査読が行われており、本年夏には制定・発行される見込みとなっています。

施工資格者の育成については、特2種の試験を全国で実施できました。また、技術管理士にその能力を維持していただくことを目的に、更新講習を義務化しました。更に、施工資格者の拡大を図る為、建設関係の諸団体を訪問し、当協会の試験制度の周知に努めました。

あと施工アンカーの市場創出については、構造物へのあと施工アンカーの使用に向けて、建築基準整備促進事業（S20「あと施工アンカーを用いた部材の構造性能確認方法に関する検討」）への協力および静充填型あと施工アンカーの実用化に関する都市再生機構（UR）との共同研究を進めました。

一方、技術センターの公的試験機関化については、可能性の検討は進めたものの実現には至りませんでした。次年度の継続課題として実現を目指したいと考えています。

なお、係争中でしたWEBシステムの追加費用4,440万円の支払要求は、当協会が750万円支払うことで和解が成立しました。

II. 実施事業

1. 調査研究事業

1.1 静充填型あと施工アンカーの実用化に関する共同研究

- 1) 担当部会：技術部会
- 2) 共同研究者：独立行政法人都市再生機構
- 3) 実施事項

2016年度までに実施した実験結果をもとに13回の検討会議を開催し、試験方法を含む性能判定基準及び施工監理指針の策定を行いました。

1.2 完全非破壊によるあと施工アンカーボルト定着部の健全性評価システムの開発への協力

- 1) 担当部会：技術部会
- 2) 協力先：大阪大学、株式会社アミック
- 3) 実施事項

JCAA 技術センターにおけるアンカー筋を異形鉄筋とした場合や、ボルトの出寸法を変化させた場合の試験体製作と電磁パルスによる計測がなされ、3年間のサポイン事業の最終年度として3回の合同委員会が開催された。

1.3 あと施工アンカー標準試験法・同解説の改訂

- 1) 担当部会：製造部会、技術部会
- 2) 実施事項

技術委員会に設置されたあと施工アンカー標準試験法・同解説改訂 WG に、両部会から各6名の部会員が選出され改訂作業を進めている。

1.4 接着系注入方式のあと施工アンカー施工指針（案）の作成

- 1) 担当部会：施工部会、技術部会
- 2) 実施事項

技術委員会に設置された接着系注入方式のあと施工アンカー施工指針（案）作成 WG での作成・確認作業は終了し、建築学会にて査読中です。査読終了後、発行の予定です。

1.5 あと施工アンカーの維持管理を目的とした「あと施工アンカー点検・診断要領（案）」の作成

- 1) 担当部会：施工部会、技術部会
- 2) 実施事項

技術委員会に設置されたあと施工アンカー点検・診断要領（案）を作成中です。

1.6 技術管理士の更新講習の義務化の検討

- 1) 担当部会：施工部会、技術部会
- 2) 実施事項

更新制度を決定し、更新講習を実施しました。

1.7 生産実績調査の実施

- 1) 担当部会：製造部会
- 2) 実施事項

- (1) 2016年生産実績調査結果報告書を発行しました。
- (2) 2017年生産実績調査を開始しました。

1.8 商品展示会の実施

1) 担当部会：製造部会

2) 実施事項

2018年3月4日および11日の2日間、更新講習東京会場（TFTビル）にて展示会を開催しました。

2. 施工技術者養成（資格認定）事業

1) 担当部会：資格認定事業実行部会

(1) 全国実行部会長会議 1回

(2) 実行部会WG 2回

(3) 試験員研修 3回（関東甲信越、中国、四国）

2) 実施事項

2017年度の事業推進により、旧制度からの移行者を含め、資格認定試験の合格者総数は2018年3月末現在において、第2種施工士58,211名、特2種施工士1,186名、第1種施工士12,937名、技術管理士8,493名、となり合計80,827名（前年比110%）となりました。また、主任技士資格保有者は2,777名となりました。

2017年度の技術者資格試験、一般技術講習および更新講習の実施状況は以下のとおりです。

(1) 資格試験実施状況および合格状況

	第2種 施工士	特2種 施工士	第1種 施工士	第1種 施工士	第1種 施工士	技術 管理士	合計
	筆記	実技	実技(春)	筆記	実技(秋)	筆記	
開催支部数	8	8	8	8	8	8	
開催会場数	14	10	9	11	9	9	
受験者数	5,641	721	151	1,923	1,026	1,410	10,872
合格者数	4,724	637	131	1,079	892	887	8,350
合格率	83.7%	88.3%	86.8%	56.1%	86.9%	62.9%	76.8%

(2) 資格試験受験申込者数

		第2種 施工士 筆記	特2種 施工士 実技	第1種 施工士 実技(春)	第1種 施工士 筆記	第1種 施工士 実技(秋)	技術 管理士 筆記	合計
受験申込者数(2017年度)		5,934	736	156	2,105	1,036	1,521	11,488
受験申込者数(2016年度)		6,200	259	197	2,431	1,275	1,563	11,925
前年比		95.7%	284.2%	79.2%	86.6%	81.3%	97.3%	96.3%
支部別内訳(2017年度)								
北海道	北海道	224	46	1	109	53	61	494
東北	岩手県	187	64	18	79	112	—	460
	宮城県	373	—	—	147	—	109	629
関東甲信越	東京都*	1,320	261	31	531	254	587	2,984
	神奈川県	316	—	—	—	—	—	316
	新潟県	312	—	—	77	—	—	389
	長野県	77	—	—	—	—	—	77
中部	石川県	231	35	19	104	59	58	506
	静岡県	252	—	—	—	—	—	252
	愛知県	563	24	—	266	153	229	1,235
	岐阜県	—	66	24	—	—	—	90
近畿	大阪府	747	82	18	292	146	247	1,532
中国	広島県	392	70	11	134	79	75	761
四国	香川県	302	32	7	123	56	64	584
九州	福岡県	638	56	27	243	124	91	1,179
本部	沖縄県	—	—	—	—	—	—	0

(3) 一般技術講習受講者数

		初級	上級A	上級B	合計
申込者総数(2017年度)		3,806	1,542	725	6,073
申込者総数(2016年度)		3,571	1,532	713	5,816
前年比		106.6%	100.7%	101.7%	104.4%
地区別内訳(2017年度)					
北海道	北海道	142	81	—	223
東北	岩手県	144	58	—	202
	宮城県	236	96	—	332
関東甲信越	東京都	894	371	420	1,685
	神奈川県	232	—	—	232
	新潟県	212	56	—	268
	長野県	73	37	—	110
中部	石川県	135	56	—	191
	静岡県	155	58	—	213
	愛知県	350	163	—	513
近畿	大阪府	431	193	305	929
中国	広島県	270	114	—	384
四国	香川県	166	94	—	260
九州	福岡県	366	165	—	531
本部	沖縄県	—	—	—	0

(4) 更新講習受講申込者数

	講習A		講習B			合計	
	第2種 施工士	特2種 施工士	第1種 施工士	技術 管理士	主任技士		
申込者総数(2017年度)	3,155	50	1,125	598	346	5,274	
申込者総数(2016年度)	2,213	26	692	27	214	3,172	
前年比	142.6%	—	162.6%	2214.8%	161.7%	166.3%	
地区別内訳(2017年度)							
北海道	北海道	113	2	44	31	11	201
東北	岩手県	90	2	50	7	5	154
	宮城県	205	3	67	25	21	321
関東甲信越	東京都	893	19	258	208	99	1,477
	新潟県	276	1	70	16	12	375
中部	静岡県	251	2	47	19	12	331
	愛知県	303	7	133	68	36	547
近畿	大阪府	394	6	162	132	71	765
中国	広島県	148	0	91	33	33	305
四国	香川県	139	3	64	15	25	246
九州	福岡県	272	5	126	43	19	465
本部	沖縄県	71	0	13	1	2	87

3. 製品認証事業

1) 担当部会：製品認証事業実行部会
部会開催 0回

2) 実施事項

(1) ホームページ内の認証製品を最新情報に更新

(2) 2017年度審査実績

① 更新：4社17製品60品種

② 新規：6社9製品101品種

この結果、2018年3月末現在の認証終了品種は、金属系114品種815品番、接着系56品種554品番となりました。

4. 広報事業

1) 担当部会：広報部会
部会開催 8回

2) 実施事項

(1) 機関誌「あと施工アンカー」の発行

第53号(10月)2,150部

2017年度より機関誌発行を4月および10月に変更しました。2017年度は、1月に第52号を発行しましたので、第53号は10月の発行としました。

(2) 受験・受講申込のWeb化に伴うホームページの改良

(3) 他団体との交流（展示会出展）

コンクリートテクノプラザ 2017（仙台）

7月12日～14日

※技術部会との共同出展

5. その他の事業

5.1 優良施工会社・優良検査会社認定制度の確立

- 1) 担当部会：施工部会
- 2) 実施事項
審査基準（案）を作成しました。

5.2 事務局構造改革

- 1) 担当部会：業務部会
- 2) 実施事項
 - (1) 下期より人事考課制度を導入しました。
 - (2) 資格認定チームの業務に ISO に準拠した品質管理システムを導入しました。
 - (3) リーダーの意識およびレベル向上の為、リーダー研修を実施しました。

6. 他団体との協力

- 1) 既存建築物耐震診断・改修等全国ネットワーク委員会
定時開催の既存建築物耐震診断・改修等全国ネットワーク委員会への対応を行いました。
- 2) 一般社団法人公共建築協会
国土交通省大臣官房官庁営繕部から委託を受けて、公共建築工事標準仕様書、建築工事監理指針などの書籍の発行を行っている（一社）公共建築協会への協力を行いました。
- 3) 一般財団法人建築保全センター
国土交通省大臣官房官庁営繕部から委託を受けて、公共建築改修工事標準仕様書、建築改修工事監理指針、建築保全、点検・診断関係などの書籍の発行を行っている（一財）建築保全センターへの協力を行いました。
- 4) 公益社団法人日本コンクリート工学会
同会主催のコンクリートテクノプラザ 2017 年は仙台で開催され、東北支部と広報部会、技術部会の協力を得て出展の対応を行いました。
- 5) 一般社団法人日本非破壊検査工業会
同会主催の技術討論会「道路インフラマネジメント～近接目視から詳細調査へ」をテーマとした講演に参加しました。

III. 第三者機構的委員会

1. あと施工アンカー審議会

1) 第1回審議会

開催日時：2017年7月26日（水）18:00～21:30

開催場所：協会会議室

- 議 題：① JCAA の現状と課題
② 工法・製品認証審査基準改訂
③ 海外文献抄録
④ 注入型あと施工アンカー施工指針（案）
⑤ 今後の審議会の進め方

2) 第2回審議会

開催日時：2017年10月5日（水）18:00～21:00

開催場所：協会会議室

- 議 題：① 注入型あと施工アンカー施工指針（案）
② 点検士の資格制度

3) 第3回審議会

開催日時：2017年12月12日（火）17:00～18:30

開催場所：協会会議室

- 議 題：① 工法・製品認証基準改訂
② 海外文献抄録
③ 注入型あと施工アンカー施工指針（案）

2. 技術者審査委員会

1) 本委員会（委員長：松崎 育弘）

本会議 6回

WG 1回

2) 試験問題委員会（委員長：近藤 吾郎）

本会議 6回

2種WG 4回

1種・技官WG 6回

実技試験WG 2回

筆記採点WG 4回

実技採点WG 17回

試験問題WG 3回

その他WG 2回

3) 更新講習委員会（委員長：飛坂 基夫）

- | | |
|-----|-----|
| 本会議 | 1回 |
| WG | 10回 |
3. 一般講習委員会（委員長：松崎 育弘）
- | | |
|---------|----|
| 本会議 | 4回 |
| テキスト WG | 4回 |
4. あと施工アンカー認証委員会
- 1) 本委員会（委員長：田中 礼治）
- | | |
|------|-----|
| 本会議 | 6回 |
| 審査部会 | 22回 |
- 2) あと施工アンカー製品認証委員会（委員長：田中 礼治）
- | | |
|-----|----|
| 本会議 | 3回 |
| WG | 2回 |
- 3) あと施工アンカー工法・製品認証委員会（委員長：井上 芳生）
- | | |
|-----|----|
| 本会議 | 4回 |
|-----|----|
5. 技術委員会（委員長：中野 克彦）
- | | |
|------------|----|
| 本会議 | 6回 |
| 標準仕様書 WG | 3回 |
| 標準試験法改訂 WG | 5回 |
| 点検方法作成 WG | 7回 |

IV. 会務報告

1. 総会

開催日時：2017年6月15日（木）15時00分～15時40分

開催場所：東京都港区高輪 4-10-30

品川プリンスホテル メインタワー22階サファイア 22

成立状況：正会員（議決権）総数 180名

出席正会員数 138名（内委任状 93名） 正会員総数の過半数

1) 決議事項

第1号議案 平成28年度事業報告、決算報告並びに監査報告に関する件

第2号議案 平成29年度事業計画に関する件

第3号議案 役員の辞任に伴う役員選任に関する件

第4号議案 役員報酬の支給基準に関する件

本定時総会において、いずれの議案も賛成多数をもって承認されました。

2) 報告事項

報告事項 1 会員に関する規程の改訂について

2. 理事会

期日・場所	審議事項	審議結果
第1回理事会 2017年5月18日 協会会議室	1. 第24回通常総会の招集に関する件 2. 第24回通常総会の提出資料に関する件 3. 副会長交代に関する件 4. 技術センターの工事実施に関する件	承認 承認 承認 再審議
第2回理事会 2017年6月15日 品川プリンスホテル	1. 芝浦工業大学との共同研究に関する件 2. 技術センターの工事実施に関する件（再審議） 3. 理事候補者変更に関する件 4. 第三者機構的委員会委員長・委員変更に関する件 5. 会員入会申請に関する件	承認 承認 承認 承認 承認
第3回理事会 2017年9月21日 協会会議室	1. 訴訟事案の現状と今後の対応の件 2. 定年後再雇用職員規程および育児・介護休業規程改訂に関する件 3. 正会員入会申請に関する件 4. 中部支部選出理事辞任に伴う対応に関する件 5. 技術管理士更新講習義務化に伴う運用に関する件 6. 工業高校への受講及び受験の啓発に関する件	承認 承認 承認 承認 承認 承認
第4回理事会 2017年12月7日 ホテルラングウッド	1. 2017年度収益見通しおよび中期事業計画に関する件 2. 技術会員の受験料・受講料等に関する件	承認 承認
第5回理事会 2018年3月8日 協会会議室	1. 評定委員会（仮称）設置および技術センター公的機関化に関する件 2. 注入アンカー施工資格に関する件 3. 2018年度事業計画（案）および予算（案）に関する件 4. 固定資産の除却に関する件 5. 2018-2019年度役員候補者に関する件 6. 功労表彰に関する件 7. 新規入会に関する件 8. 事業報告会開催および2018年度第2回理事会開催時間変更に関する件	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認

V. 会員動向

2017年度入会は正会員4社、技術会員1名、退会は正会員4社あり、2018年3月末時点の会員数は、正会員180社、賛助会員8社、技術会員1名、特別会員34名です。入会および退会は以下のとおりです。

<入会>

－正会員－

- ・ 株式会社今岡金物店 (2017年 4月)：四国支部
- ・ 有限会社ケント産業 (2017年 5月)：九州支部
- ・ 株式会社京葉ファスナー (2017年 8月)：関東甲信越支部
- ・ 株式会社松永工基 (2017年 10月)：中部支部

－技術会員－

- ・ 大野 光夫 (2017年 5月)

<退会>

－正会員－

- ・ 多摩特殊機材 (2018年 2月)：関東甲信越支部
- ・ 株式会社エービーシー商会 (2018年 3月)：関東甲信越支部
- ・ 株式会社國友銃砲火薬店 (2018年 3月)：近畿支部
- ・ 村岡工業有限会社 (2018年 3月)：東北支部

※参考：2018年4月1日以降5月17日第1回理事会での入会承認、退会報告までの状況

<入会>

－正会員－

- ・ 東邦電気工業株式会社 (2018年 4月)：関東甲信越支部
- ・ アイカ工業株式会社 (2018年 6月)：関東甲信越支部

事業報告の附属明細書

2017年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書の「事業報告の内容を補足する重要な事項」はありません。

一般社団法人日本建築あと施工アンカー協会
代表理事 山本 忠男

以上